

① 全国統一指標・地域独自指標の目標達成に向けた取り組み

【取り組み内容】

◆ 発注関係事務相談キャラバン(2巡目)の実施

- 2巡目は、「施工時期の平準化」(「さしすせそ」の活用)の更なる推進を図ることを重点的に実施。
- 令和5年度は、概ね人口3~5万人の自治体を対象として訪問予定(継続)。

② 適切な工期設定

【取り組み内容】

◆ 週休2日工事の導入拡大

- 今年度で建設業における「週休2日の達成」を目標。

◆ 「統一的な現場閉所」(第6弾)による週休2日の促進

- 年間を通じて毎月4回((第2週、第4週、+1週の土日) + 土日に関わらず週休2日を月1回)を対象。
- 「令和5年度 統一的な現場閉所チラシ」を年度当初に配布(既発注工事への周知含む)。
- 一次調査(~R05.11.30)、二次調査(~R06.03.31)による週休2日達成状況の把握。

③ 「発注見通しの統合」の活用推進

【取り組み内容】

◆ 発注見通し(統合版)の利用促進に向けた対策(更なる認知度向上)

- 「公表基準日」を各月15日、30日に設定して公表(四半期ごとの当該月に各2回。工事及び業務)。

◆ 中長期発注見通し統合の促進

- 市町村への公表拡大。公表が可能な機関から段階的に実施。

◆ 業務委託(測量、調査及び設計)の発注見通し統合の促進

- 公表機関の拡大。データ提供可能な機関より順次公表。